

## ネイティブアスペルギルス・ニガー・ペクチナーゼ

Cat. No. NATE-0535

Lot. No. (See product label)

### はじめに

**説明** 選別されたアスペルギルス・ニガー株から製造されたベクトリティック酵素製剤。主にペクチン転移酵素、ポリガラクトロン酸酵素、ペクチンエステラーゼを含み、少量のヘミセルラーゼおよびセルラーゼを含んでいます。ペクチナーゼは細胞壁の成分であるペクチンを加水分解します。メチルエステル化されたペクチンまたは脱エステル化されたペクチンを攻撃する可能性があります。これはペクチナーゼ活性の供給源であり、セルラーゼおよびヘミセルラーゼ活性も含んでいます。ペクチナーゼは、ペクチンおよび他のガラクトロン酸の $\alpha$ -(1-4)-Dガラクトシドウロン酸結合のランダムな加水分解を触媒します。

**用途** 植物の原形質体調製に使用され、細胞壁を消化して小器官の分離を行う前に使用されます。ペクチナーゼは、アスペルギルス・ニガーから得られる酵素で、植物の原形質体調製に使用され、細胞壁を消化して小器官の分離を行う前に使用されます。これは、糖の部分的な糖化を行うために使用されてきました。ペクチナーゼは、植物組織への植物病原体の侵入、農産物の腐敗、さまざまな食品加工および植物バイオテクノロジーの応用における役割を研究するために使用されます。この製品は植物細胞培養に適しており、水性グリセロール溶液で提供されます。

**別名** ペクチナーゼ; ペクチンデポリメラーゼ; エンドポリガラクトロンナーゼ; ペクトラーゼ; ペクチンヒドロラーゼ; ペクチンポリガラクトロンナーゼ; エンドポリガラクトロンナーゼ; ポリ- $\alpha$ -1,4-ガラクトロン酸グリカノヒドロラーゼ; エンドガラクトロンナーゼ; エンド-D-ガラクトロンナーゼ; ポリ(1,4- $\alpha$ -D-ガラクトロン酸)グリカノヒドロラーゼ; ポリガラクトロンナーゼ; EC 3.2.1.15; 9032-75-1

### 製品情報

**由来** アスペルギルス・ニガー

**形態** 40%グリセロール溶液

**EC番号** EC 3.2.1.15

**CAS登録番号** 9032-75-1

**活性** > 5 ユニット/mg タンパク質 (Lowry)

**単位定義** 1ユニットは、25°CでpH 4.0の条件下でポリガラクトロン酸から1.0 $\mu$ モルのガラクトロン酸を1分あたり放出します。

### 保管・発送情報

**保存方法** 2-8°C